

# 適時開示システム タクソミ設定規約書

版数	改訂日	改訂内容概要
1.00	2013/1/21	新規作成
1.01	2013/3/1	改訂
1.02	2013/3/18	改訂
1.03	2013/4/12	改訂
1.04	2013/5/13	改訂
1.05	2013/7/19	改訂
1.06	2013/8/30	改訂
1.07	2013/12/20	改訂
1.08	2016/3/27	改訂
1.09	2016/6/26	改訂
1.10	2017/2/26	改訂

## 改訂履歴

## 改訂履歴

No	改訂年月日	改訂ページ	改訂内容	改訂者
1	2013/3/1	第2章2節	適時開示(普通株式)の資料種別を下記の通り修正。 誤)中間決算短信(正)第2四半期決算短信	東証
2	2013/3/1	第5章	2014年1月時点で対応しない様式を削除	東証
3	2013/3/1	第2章2節	CG報告書の扱いについて補記	東証
4	2013/3/18	第10章	FRTA対象外項目を追記	富士通
5	2013/3/18	第3章	コンテンツモデルスキーマの命名規約を削除	富士通
6	2013/3/18	第6章	CG報告書の扱いについて削除	富士通
7	2013/3/18	第2章1節	FRTA,FRISのURLを修正	富士通
8	2013/4/12	第4章	「企業拡張」を「提出者別」に変更	富士通
9	2013/4/12	第2章3節	例の誤記を修正	富士通
10	2013/4/12	第3、5、6章	TDnet決算短信財表等用追加情報スキーマの記載を削除	富士通
11	2013/4/12	第4、5章	「注記部分及び定性情報部分を含む」の記載を削除	富士通
12	2013/4/12	第4章	決算短信財務諸表等部分以外におけるroleIDの記載を修正	富士通
13	2013/4/12	第4章	決算短信財務諸表等部分における拡張リンクロールの記載を削除	富士通
14	2013/4/12	第5章	期区分の説明を修正	富士通
15	2013/4/12	第5章	連結・非連結区分の「m」(共通)を削除	富士通
16	2013/4/12	第5章	報告区分の「ETF決算短信(日本基準)」を再度定義	富士通
17	2013/4/12	第5章	報告区分の「edcc」を削除	富士通
18	2013/4/12	第5章	報告区分に「edit」を追加	富士通
19	2013/4/12	第5章	報告詳細区分の「nt」を削除	富士通
20	2013/4/12	第6章	REIT様式を追加	富士通
21	2013/4/12	第8章	コンテキストの説明見直し、「Next2Year」の追加	富士通
22	2013/4/12	第9章	一口あたりの金額に関するユニットを追加	富士通
23	2013/4/13	第10章	GFM1.10.7及び1.10.8を削除	富士通
24	2013/5/13	第2章2節	予想修正の資料種別から「当期」を削除 一部の連番の誤りを修正	富士通
25	2013/5/13	第3、4章	roleIDの記載について「std_」から「_std_」に修正	富士通
26	2013/5/13	第3章	usedOn属性の設定値について「TDnet決算短信添付資料様式タクソノミ」について追記	富士通
27	2013/5/13	第5章	語彙区分に「at」を追加	富士通
28	2013/5/13	第7章	マニフェストファイルのroleURIを修正	富士通
29	2013/5/13	第7章	マニフェストファイルの目次差込位置についての記載を削除	富士通
30	2013/5/13	第9章	投資口数に関するユニットを追加	富士通
31	2013/5/13	第9章	「JPYPerUnits」のmeasureを修正	富士通
32	2013/5/13	第10章	FRTA2.1.11を削除	富士通
33	2013/5/13	全体	「サマリー」と「サマリ」の表記ゆれを修正し、「サマリー」に統一	富士通
34	2013/5/13	第5章	報告書詳細区分にて「(USのみ、新版あり)」の表記を削除	富士通
35	2013/5/13	第4章	財表inline XBRLファイル名の「任意の英字(6文字)」を「財表識別区分」に改称	富士通
36	2013/7/19	第9章	「NumberOfPersons」はCG報告書にのみ用いられるユニットのため削除	富士通
37	2013/7/19	第7章	使用するTransformation Ruleの記載を修正	富士通
38	2013/7/19	全体	今般の修正箇所を表す赤字、取り消し線及び不要な記載を削除・修正	富士通
39	2013/7/19	全体	資料区分と規約書内の文言の統一。「財務諸表等部分以外」→「サマリー情報及び予想修正報告」、「財務諸表等部分」→「財務諸表情報」	富士通
40	2013/8/30	第5章	「報告区分」の「edus」の説明欄の誤りを修正	富士通
41	2013/12/20	第7章	使用するTransformation Ruleの記載を修正	富士通
42	2016/3/27	第6章	個別用ラベルロールの追加	富士通
43	2016/6/26	第6章	個別用ラベルロールを使用する様式の追加	富士通
44	2017/2/26	第7章	Transformation Ruleに西暦表記を追加	富士通

## 目次

第1章	はじめに	4
第2章	タクソミフレームワークの前提	5
第1節	タクソミフレームワークの前提	5
第2節	タクソミ化対象の範囲	6
第3節	要素名 (element名)	8
第3章	TDnetタクソミの名前空間、ファイル名の命名規約等	9
第4章	提出者別タクソミ・インスタンスの名前空間、ファイル名の命名規約等	11
第5章	各種コード表	13
第6章	リンクロール一覧	15
第7章	マニフェストファイル及びインラインXBRL	16
第8章	コンテキスト規約	17
第9章	ユニット規約	18
第10章	ベストプラクティス対象外項目と注意点	19

## 第1章 はじめに

### 第1節 本書の目的

本書は、

- ・TDnetタクソミと提出書類の命名規約の定義
- ・TDnetタクソミの対象範囲の明示
- ・TDnetタクソミに関する各種規約等の定義を行うものである。

### 第2節 本書の構成

- ・第2章 タクソミフレームワークの前提  
タクソミフレームワークの前提となる技術仕様等及びタクソミ化の対象範囲について説明する。
- ・第3章 TDnetタクソミの名前空間、ファイル名等の命名規約  
TDnetタクソミの名前空間プレフィックス、名前空間URI、タクソミファイル名等を記載する。
- ・第4章 提出者別タクソミ・インスタンスの名前空間、ファイル名の命名規約等  
提出者別タクソミ及びインスタンスの名前空間プレフィックス、名前空間URI、タクソミファイル名等を記載する。
- ・第5章 各種コード表  
TDnetタクソミ、提出者別タクソミ及びインスタンスで使用する各種略称、略号等を記載する。
- ・第6章 リンクロール一覧  
TDnetタクソミで使用するリンクロールの一覧を記載する。
- ・第7章 マニフェストファイル及びインラインXBRL  
TDnetタクソミを基に提出者が作成するインスタンスに関し、マニフェストファイル及びインラインXBRLの設定について記載する。
- ・第8章 コンテキスト規約  
TDnetタクソミを基に提出者が作成するインスタンスに関し、コンテキストの設定値について記載する。
- ・第9章 ユニット規約  
TDnetタクソミを基に提出者が作成するインスタンスに関し、ユニットの設定値について記載する。
- ・第10章 ベストプラクティス対象外項目と注意点  
TDnetタクソミ及びインスタンスについて、XBRLの技術仕様を財務報告の領域で活用するための応用的な指針（FRTA、FRIS及びGFM）（以下「ベストプラクティス」という。）との準拠対象外とした項目及び注意点を記載する。  
（FRTA、FRIS及びGFM）（以下「ベストプラクティス」という。）との準拠対象外とした項目及び注意点を記載する。

### 第3節 タクソミのバージョン

タクソミ分割単位ごとにタクソミのバージョン日付を付与する。

法令、規則等の改正に伴うタクソミの改訂については、語彙層タクソミの日付は変更しないこととする。

関係層タクソミについては、タクソミ分割単位ごとに該当するタクソミのバージョン日付を更新する。

## 第2章 タクソノミ化対象の範囲

### 第1節 タクソノミフレームワークの前提

本タクソノミが想定するXBRL文書の技術仕様及びベストプラクティスは、下記の表に記載の文書にそれぞれ準拠するものとする。

文書名	URL
XBRL 2.1 Specification	<a href="http://www.xbrl.org/SpecRecommendations/">http://www.xbrl.org/SpecRecommendations/</a>
XBRL Dimensions 1.0	<a href="http://www.xbrl.org/SpecRecommendations/">http://www.xbrl.org/SpecRecommendations/</a>
Inline XBRL 1.0	<a href="http://www.xbrl.org/SpecRecommendations/">http://www.xbrl.org/SpecRecommendations/</a>
FRTA	<a href="http://www.xbrl.org/technical/guidance/FRTA-RECOMMENDATION-2005-04-25+corrected-errata-2006-03-20.htm">http://www.xbrl.org/technical/guidance/FRTA-RECOMMENDATION-2005-04-25+corrected-errata-2006-03-20.htm</a>
FRIS	<a href="http://www.xbrl.org/technical/guidance/FRIS-PWD-2004-11-14.htm">http://www.xbrl.org/technical/guidance/FRIS-PWD-2004-11-14.htm</a>
GFM	<a href="http://www.ifrs.org/xbrl/resources/Pages/global-filing-manual.aspx">http://www.ifrs.org/xbrl/resources/Pages/global-filing-manual.aspx</a>

## 第2節 タクソミ化対象の範囲

開示情報	資料種別	区分	XBRL対応
適時開示（普通株式）	【決算に関する情報・決算短信系】		
	1. 決算短信（連結、非連結）	サマリー情報	◎
		財務諸表情報	○
		財務諸表に関する注記事項等	×
		定性的情報	×
	2. 第1四半期決算短信（連結、非連結）	サマリー情報	◎
		財務諸表情報	○
		財務諸表に関する注記事項等	×
		定性的情報	×
	3. 第2四半期決算短信（連結、非連結）	サマリー情報	◎
		財務諸表情報	○
		財務諸表に関する注記事項等	×
		定性的情報	×
	4. 第3四半期決算短信（連結、非連結）	サマリー情報	◎
		財務諸表情報	○
		財務諸表に関する注記事項等	×
定性的情報		×	
【決算に関する情報・決算短信系以外】	5. 業績予想の修正に関するお知らせ	◎	
	6. 配当予想の修正に関するお知らせ	◎	
	7. 期末有価証券評価損に関するお知らせ	×	
	8. 中間期末有価証券評価損に関するお知らせ	×	
	上記以外	×	
		—	×
PR情報	—	×	
定款情報	—	×	
コーポレート・ガバナンスに関する報告書	コーポレート・ガバナンス報告書（内国株券）	◎ ※1	
	コーポレート・ガバナンス報告書（内国株券以外）	×	
	運用体制に関する報告書（REIT）	×	
独立役員届出書	—	×	
株主総会招集通知	—	×	
適時開示に係る宣誓書	—	×	
縦覧書類情報	—	×	
適時開示（REIT）	【決算に関する情報・決算短信系】		
	1. 決算短信	サマリー情報	◎
		財務諸表情報	○
		財務諸表に関する注記事項等	×
		定性的情報	×
	2. 中間決算短信	サマリー情報	◎

第2章2節

		財務諸表情報	○
		財務諸表に関する注記事項等	×
		定性的情報	×
	【決算に関する情報・決算短信系以外】		
	3. 運用状況の予想の修正に関するお知らせ	—	◎
	4. 分配予想の修正に関するお知らせ	—	◎
適時開示 (ETF)	【決算に関する情報・決算短信系】		
	1. 決算短信	サマリー情報	×
		財務諸表情報	○
		財務諸表に関する注記事項等	×
		定性的情報	×
	2. 中間決算短信	サマリー情報	×
		財務諸表情報	○
		財務諸表に関する注記事項等	×
		定性的情報	×
	【決算に関する情報・決算短信系以外】		
	3. 運用状況の予想の修正に関するお知らせ	—	×
	4. 分配予想の修正に関するお知らせ	—	×
適時開示 (ETN)	【決算に関する情報・決算短信系】		
	1. 決算短信	サマリー情報	×
		財務諸表情報	×
		財務諸表に関する注記事項等	×
		定性的情報	×
	2. 中間決算短信	サマリー情報	×
		財務諸表情報	×
		財務諸表に関する注記事項等	×
		定性的情報	×
	【決算に関する情報・決算短信系以外】		
	3. 運用状況の予想の修正に関するお知らせ	—	×
	4. 分配予想の修正に関するお知らせ	—	×

凡例)

◎：XBRL化対象であり、且つ、開示資料作成機能にてXBRLデータを作成する機能を提供する。

○：XBRL化対象であるが、開示資料作成機能ではXBRLデータを作成する機能を提供せず、上場会社独自に作成することとする。

×：XBRL化対象外。

なお、「×」記載の範囲については、本書記載の規約及び設定値等の対象外とする。

※1:コーポレート・ガバナンス報告書(内国株券)については、現在東証HP及びTDnetDBSにて公開しているXBRL仕様からの変更は無い為、コーポレート・ガバナンス報告書(内国株券)のXBRL仕様に関しては、「<http://www.tse.or.jp/rules/td/xbrl/data/index.html>」参照

## 第3節 要素名(element名)

一部の要素名には特定の名称を先頭に付加する。

#	ケース	命名規約(先頭に付加する名称)	例 (( )内は日本語冗長ラベル)
1	タイトル入力用の要素	TitleFor	TitleForForecasts(業績予想タイトル名称)
2	自由記述用の要素(表の前)	PreambleTo	PreambleToForecasts(業績予想に関する事項)
3	自由記述用の要素(表の後)、注記要素	NoteTo	NoteToForecasts(業績予想に関する事項、注記)
4	本表用の要素	MainTableOf	MainTableOfForecastsAbstract(業績予想本表)

一部の要素名には特定の名称を末尾に付加する。

#	ケース	命名規約(末尾に付加する名称)	例 (( )内は日本語冗長ラベル)
1	抽象要素	Abstract	NetSalesAbstract(売上高、タイトル項目)
2	米国基準特有の要素	US	NetSalesUS(売上高、米国基準)
3	米国基準の抽象要素	USAbstract	NetSalesUSAbstract(売上高、米国基準、タイトル項目)
4	証券業特有の要素	SE	OperatingRevenuesSE(営業収益、証券)
5	保険業特有の要素	IN	OrdinaryRevenuesIN(経常収益、保険)
6	銀行業特有の要素	BK	OrdinaryRevenuesBK(経常収益、銀行)
7	IFRS特有の要素	IFRS	RevenueIFRS(収益)
8	同じ意味を持つ複数の科目(※1)	1以上の整数	DilutedNetIncomePerShare2US(潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益)

※1: 日本語訳の違いを吸収するため、複数の科目を使用

第3章 TDnetタクソノミの名前空間、ファイル名の命名規約等

<p>名前空間プレフィックス</p>	<p><b>語彙タクソノミ</b> tse- { 語彙区分 } -t</p> <p><b>関係タクソノミ</b> tse- { 報告書 } [ { 報告詳細区分 } ]</p> <p><b>その他</b></p> <p><b>ロールタイプスキーマ</b> tse- { 語彙区分 } -rt</p> <p><b>データタイプスキーマ</b> tse- { 語彙区分 } -types</p>
<p>名前空間URI</p>	<p><b>語彙タクソノミ</b> http://www.xbrl.tdnet.info/taxonomy/jp/tse/tdnet/{ 語彙区分 } / { タクソノミ区分 } / { 公開日 }</p> <p><b>EDINET語彙タクソノミ</b> EDINETタクソノミ命名規約に準ずる</p> <p><b>その他</b></p> <p><b>ロールタイプスキーマ</b> http://www.xbrl.tdnet.info/taxonomy/jp/tse/tdnet/{ 語彙区分 } / { タクソノミ区分 } /rt/{ 公開日 }</p> <p><b>データタイプスキーマ</b> http://www.xbrl.tdnet.info/taxonomy/jp/tse/tdnet/{ 語彙区分 } / { タクソノミ区分 } /types/{ 公開日 }</p>
<p>タクソノミファイル名</p>	<p><b>タクソノミスキーマ</b> { 名前空間プレフィックス } - { 公開日 } .xsd</p> <p><b>定義リンク</b> { 名前空間プレフィックス } - { 公開日 } -def.xml</p> <p><b>計算リンク</b> 計算リンクは今回開発を行わない。</p> <p><b>表示リンク</b> 表示リンクは今回開発を行わない。</p> <p><b>名称リンク</b></p> <p>日本語 { 名前空間プレフィックス } - { 公開日 } -lab.xml</p> <p>英語 { 名前空間プレフィックス } - { 公開日 } -lab-en.xml</p> <p><b>参照リンク</b> { 名前空間プレフィックス } - { 公開日 } -ref.xml</p> <p style="text-align: right;">(関連法規・規則用)</p>

<b>拡張リンクロール</b>	<p><b>roleID</b> 業務上の適切な値を用い、TDnetタクソミにおいて一意に設定する。「_std_」を付与する。</p> <p><b>roleURI</b> http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet/role/ {roleIDの設定値}</p> <p><b>definition</b> 業務上の適切な値を用い、TDnetタクソミにおいて一意に設定する。</p> <p><b>usedOn</b> definitionLink ただしTDnet決算短信添付資料様式タクソミは「presentationLink」を設定する。</p> <p><b>宣言箇所</b> 語彙層の分割単位ごとのロールタイプスキーマ</p>
-----------------	--

※[]の部分のうち本表に記載がない事項は各種コード表に従う。

## 第4章 提出者別タクソミ・インスタンスの名前空間、ファイル名の命名規約等

## 決算短信サマリー情報及び予想修正報告

名前空間プレフィックス	tse- <b>{報告書}</b> [ <b>{報告詳細区分}</b> ]- <b>{証券コード}</b> ※ <b>{報告詳細区分}</b> に該当する値が存在しない場合は省略する。
名前空間URI	http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet[/ <b>{期区分}</b> ]{ <b>連結・非連結区分</b> }/ <b>{報告区分}</b> [/ <b>{報告詳細区分}</b> ]/ <b>{証券コード}</b> / <b>{開示番号}</b> ※ <b>{期区分}</b> 、 <b>{連結・非連結区分}</b> 、 <b>{報告詳細区分}</b> に該当する値が存在しない場合は省略する。
タクソミファイル名	<b>タクソミスキーマ</b> tse- <b>{報告書}</b> [ <b>{報告書詳細区分}</b> ]- <b>{証券コード}</b> - <b>{開示番号}</b> .xsd <b>定義リンク</b> tse- <b>{報告書}</b> [ <b>{報告書詳細区分}</b> ]- <b>{証券コード}</b> - <b>{開示番号}</b> -def.xml
インスタンスファイル名	tse- <b>{報告書}</b> [ <b>{報告書詳細区分}</b> ]- <b>{証券コード}</b> - <b>{開示番号}</b> .xbrl <b>※TDnetでは提供しない。</b>
インラインXBRLファイル名	tse- <b>{報告書}</b> [ <b>{報告書詳細区分}</b> ]- <b>{証券コード}</b> - <b>{開示番号}</b> -ixbrl.htm
拡張リンクロール	<b>roleID</b> TDnetタクソミに用意された値を用いる。ただし、「_std_」を付与しない。 <b>roleURI</b> http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet/role/ {roleIDの設定値} <b>usedOn</b> definitionLink <b>宣言箇所</b> 語彙層の分割単位ごとのロールタイプスキーマ

※[]の部分のうち本表に記載がない事項は各種コード表に従う。

## 決算短信財務諸表情報

名前空間プレフィックス	tse-{{報告書}}[{{報告詳細区分}}]-{{証券コード}} ※{{報告詳細区分}}に該当する値が存在しない場合は省略する。
名前空間URI	http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet[/{期区分}{連結・非連結区分}]/{{報告区分}}[/{報告詳細区分}]/{{証券コード}}/{期末日}/{提出回数}/{提出日} ※{{期区分}}、{{連結・非連結区分}}、{{報告詳細区分}}に該当する値が存在しない場合は省略する。
タクソノミファイル名	<b>タクソノミスキーマ</b> tse-{{報告書}}[{{報告書詳細区分}}]-{{証券コード}}-{{期末日}}-{{提出回数}}-{{提出日}}.xsd <b>表示リンク</b> tse-{{報告書}}[{{報告書詳細区分}}]-{{証券コード}}-{{期末日}}-{{提出回数}}-{{提出日}}-pre.xml <b>計算リンク</b> tse-{{報告書}}[{{報告書詳細区分}}]-{{証券コード}}-{{期末日}}-{{提出回数}}-{{提出日}}-cal.xml <b>定義リンク</b> tse-{{報告書}}[{{報告書詳細区分}}]-{{証券コード}}-{{期末日}}-{{提出回数}}-{{提出日}}-def.xml <b>名称リンク</b> 日本語 tse-{{報告書}}[{{報告書詳細区分}}]-{{証券コード}}-{{期末日}}-{{提出回数}}-{{提出日}}-lab.xml 英語 tse-{{報告書}}[{{報告書詳細区分}}]-{{証券コード}}-{{期末日}}-{{提出回数}}-{{提出日}}-lab-en.xml
インスタンスファイル名	tse-{{報告書}}[{{報告書詳細区分}}]-{{証券コード}}-{{期末日}}-{{提出回数}}-{{提出日}}.xbrl <b>※TDnetでは提供しない。</b>
インラインXBRLファイル名	{{一意の7桁数値}}-{{財表識別区分}}-tse-{{報告書}}[{{報告書詳細区分}}]-{{証券コード}}-{{期末日}}-{{提出回数}}-{{提出日}}-ixbrl.htm
拡張リンクロール (TDnet決算短信添付資料様式 タクソノミ)	<b>roleID</b> RoleAttachedDocument <b>roleURI</b> http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet/role/RoleAttachedDocument <b>usedOn</b> presentationLink <b>宣言箇所</b> tse-at-rt-{{公開日}}.xsd

※[]の部分のうち本表に記載がない事項は各種コード表に従う。

第5章 各種コード表

証券コード	証券コード協議会が保持する5桁の証券コード																						
報告書	[[期区分][連結・非連結区分]][報告区分] ※期区分、連結・非連結区分に該当する値がない場合は省略する。																						
期区分	次のコード値を利用する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>コード値</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a</td> <td>通期</td> </tr> <tr> <td>s</td> <td>特定事業会社第2四半期／中間期</td> </tr> <tr> <td>q</td> <td>四半期</td> </tr> </tbody> </table>	コード値	説明	a	通期	s	特定事業会社第2四半期／中間期	q	四半期														
コード値	説明																						
a	通期																						
s	特定事業会社第2四半期／中間期																						
q	四半期																						
連結・非連結区分	次のコード値を利用する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>コード値</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>c</td> <td>連結</td> </tr> <tr> <td>n</td> <td>非連結</td> </tr> </tbody> </table>	コード値	説明	c	連結	n	非連結																
コード値	説明																						
c	連結																						
n	非連結																						
報告区分	次のコード値を利用する <table border="1"> <thead> <tr> <th>コード値</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>edjp</td> <td>決算短信(日本基準)</td> </tr> <tr> <td>edus</td> <td>決算短信(米国基準)</td> </tr> <tr> <td>edif</td> <td>決算短信(国際会計基準)</td> </tr> <tr> <td>edit</td> <td>決算短信(国際会計基準) ※IFRSタクソミを利用する場合</td> </tr> <tr> <td>rvdf</td> <td>配当予想修正に関するお知らせ</td> </tr> <tr> <td>rvfc</td> <td>業績予想修正に関するお知らせ</td> </tr> <tr> <td>rejp</td> <td>REIT決算短信(日本基準)</td> </tr> <tr> <td>rrdf</td> <td>分配予想の修正に関するお知らせ</td> </tr> <tr> <td>rrfc</td> <td>運用状況の予想の修正に関するお知らせ</td> </tr> <tr> <td>efjp</td> <td>ETF決算短信(日本基準)</td> </tr> </tbody> </table>	コード値	説明	edjp	決算短信(日本基準)	edus	決算短信(米国基準)	edif	決算短信(国際会計基準)	edit	決算短信(国際会計基準) ※IFRSタクソミを利用する場合	rvdf	配当予想修正に関するお知らせ	rvfc	業績予想修正に関するお知らせ	rejp	REIT決算短信(日本基準)	rrdf	分配予想の修正に関するお知らせ	rrfc	運用状況の予想の修正に関するお知らせ	efjp	ETF決算短信(日本基準)
コード値	説明																						
edjp	決算短信(日本基準)																						
edus	決算短信(米国基準)																						
edif	決算短信(国際会計基準)																						
edit	決算短信(国際会計基準) ※IFRSタクソミを利用する場合																						
rvdf	配当予想修正に関するお知らせ																						
rvfc	業績予想修正に関するお知らせ																						
rejp	REIT決算短信(日本基準)																						
rrdf	分配予想の修正に関するお知らせ																						
rrfc	運用状況の予想の修正に関するお知らせ																						
efjp	ETF決算短信(日本基準)																						
報告詳細区分	次のコード値を利用する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>コード値</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>sm</td> <td>決算短信サマリー情報</td> </tr> <tr> <td>fr</td> <td>決算短信財務諸表情報</td> </tr> </tbody> </table>	コード値	説明	sm	決算短信サマリー情報	fr	決算短信財務諸表情報																
コード値	説明																						
sm	決算短信サマリー情報																						
fr	決算短信財務諸表情報																						
期末日	報告期間の期末日(YYYY-MM-DD形式)																						
提出回数	1から始まる2桁の整数。2以上は訂正を意味する。																						
提出日	報告書の提出日(YYYY-MM-DD形式)																						
タクソミ区分	次のコード値を利用する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>コード値</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>t</td> <td>語彙タクソミ</td> </tr> <tr> <td>r</td> <td>関係タクソミ</td> </tr> <tr> <td>o</td> <td>その他</td> </tr> </tbody> </table>	コード値	説明	t	語彙タクソミ	r	関係タクソミ	o	その他														
コード値	説明																						
t	語彙タクソミ																						
r	関係タクソミ																						
o	その他																						
語彙区分	次の語彙区分を利用する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>コード値</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> </tbody> </table>	コード値	説明																				
コード値	説明																						

	ed	決算短信(普通株式)で利用される語彙
	re	REIT決算短信で利用される語彙
	at	添付資料で利用される語彙
公開日	タクソミの公開日(バージョン)(YYYY-MM-DD形式)	

## 第6章 リンクロール一覧

#	説明	roleURI	usedOn	使用するタクソノミ																
				通期決算短債(サマリー情報)				四半期決算短債(サマリー情報)							修正報告		REIT通期決算短債(サマリー情報)	REIT中間決算短債(サマリー情報)	修正報告	
				通期1号様式	通期2号様式	通期3号様式	通期4号様式	四半期1号様式	四半期2号様式	四半期3号様式	四半期4号様式	四半期5号様式	四半期6号様式	四半期7号様式	配当予想修正	業績予想修正			分配予想修正	運用予想修正
1	標準	http://www.xbrl.org/2003/role/label	link:label	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	冗長	http://www.xbrl.org/2003/role/verboseLabel	link:label	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	ドキュメンテーション	http://www.xbrl.org/2003/role/documentation	link:label	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	デプリケータードデータラベル	http://www.xbrl.org/2009/role/deprecatedDateLabel	link:label	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	デプリケータードラベル	http://www.xbrl.org/2009/role/deprecatedLabel	link:label	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	四半期ラベルロール	http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet/role/Quarterly/label	link:label	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	-	-
7	四半期冗長ラベルロール	http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet/role/Quarterly/verboseLabel	link:label	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	-	-	-
8	中間期ラベルロール	http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet/role/Interim/label	link:label	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	○	-	○	○	○
9	中間期冗長ラベルロール	http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet/role/Interim/verboseLabel	link:label	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	○	-	○	○	○
10	個別ラベルロール	http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet/role/NonConsolidated/label	link:label	○	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○	-	○	-	-	-	-
11	個別冗長ラベルロール	http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet/role/NonConsolidated/verboseLabel	link:label	○	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○	-	○	-	-	-	-

## 第7章 インラインXBRL及びマニフェストファイル

## インラインXBRL

ファイル名	第4章「提出者別タクソミ・インスタンスの名前空間、ファイル名の命名規約等」を参照のこと。	
Transformation Rule	使用するTransformation Ruleについては次のとおりである。 ただし、決算短信財務諸表情報については、EDINETの規約に準拠する。	
	<b>フォーマットコード</b>	<b>説明</b>
	dateerayearmonthdayjp	日本の年号YY年MM月DD日を表す。
	dateyearmonthdaycjk	西暦表記のYYYY年MM月DD日を表す。
	numdotdecimal	「nnn*nnn*nnn.n」小数を表す。
	numunitdecimal	「nnn*nnn Unit nn (Unit)」円銭表記の金額を表す。
	booleantrue	「TRUE」と「FALSE」のうち「TRUE」を表す。
	booleanfalse	「TRUE」と「FALSE」のうち「FALSE」を表す。

## マニフェストファイル

ファイル名	manifest.xml	
様式ツリー	インスタンスのID	生成するインスタンスのIDを指定する。 IDは、「[報告書][報告書詳細区分]」とする。
	roleURI	<a href="http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet/role/RoleAttachedDocument">http://www.xbrl.tdnet.info/jp/tse/tdnet/role/RoleAttachedDocument</a>
	目次要素が設定されている 関係リンクの種別	様式ツリーを定義している表示リンクを指定する。
インスタンスファイル	インスタンスのID	生成するインスタンスのIDを指定する。 IDは、「[報告書][報告書詳細区分]」とする。

上記以外の設定値については、EDINETの規約に準拠する。  
詳細については、「報告書インスタンス作成要領」を参照のこと。

## 第8章 コンテキスト規約

コンテキストID	<p>次のとおり設定する。  <b>{相対年度}[期間/時点] ({メンバーの要素名}) × n ({連番3桁})</b>  <b>※ただし、期間/時点の区分がInstantのみの報告書については、[期間/時点]を除く。</b></p> <p><b>相対年度</b></p> <table border="1" data-bbox="376 316 1930 683"> <thead> <tr> <th>値</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CurrentYear</td> <td>当年度または当期を意味します。</td> </tr> <tr> <td>CurrentAccumulatedQ1</td> <td>当年度期初から第1四半期までを意味します。</td> </tr> <tr> <td>CurrentAccumulatedQ2</td> <td>当年度期初から第2四半期または中間期までの累計値を意味します。</td> </tr> <tr> <td>CurrentAccumulatedQ3</td> <td>当年度期初から第3四半期までの累計値を意味します。</td> </tr> <tr> <td>NextYear</td> <td>次年度または次期を意味します。</td> </tr> <tr> <td>Next2Year</td> <td>次々年度または次々期を意味します。</td> </tr> <tr> <td>NextAccumulatedQ1</td> <td>次年度期初から第1四半期までを意味します。</td> </tr> <tr> <td>NextAccumulatedQ2</td> <td>次年度期初から第2四半期または中間期までの累計値を意味します。</td> </tr> <tr> <td>NextAccumulatedQ3</td> <td>次年度期初から第3四半期までの累計値を意味します。</td> </tr> <tr> <td>PriorYear</td> <td>前年度または前期を意味します。</td> </tr> <tr> <td>PriorAccumulatedQ1</td> <td>前年度期初から前年度第1四半期までを意味します。</td> </tr> <tr> <td>PriorAccumulatedQ2</td> <td>前年度期初から前年度第2四半期または中間期までの累計値を意味します。</td> </tr> <tr> <td>PriorAccumulatedQ3</td> <td>前年度期初から前年度第3四半期までの累計値を意味します。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>期間/時点</b></p> <table border="1" data-bbox="376 746 1930 826"> <thead> <tr> <th>値</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Instant</td> <td>時点を意味します。</td> </tr> <tr> <td>Duration</td> <td>期間を意味します。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>メンバー</b></p> <table border="1" data-bbox="376 863 1930 914"> <thead> <tr> <th>値</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メンバーの要素名</td> <td>メンバーの要素名(末尾にかならず“Member”を付与)を意味します。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>※決算短信財務諸表情報のコンテキストID命名規約についてはEDINETのコンテキストID命名規約に準拠するものとします。  詳細については、「報告書インスタンス作成要領」をご参照ください。</b></p>	値	説明	CurrentYear	当年度または当期を意味します。	CurrentAccumulatedQ1	当年度期初から第1四半期までを意味します。	CurrentAccumulatedQ2	当年度期初から第2四半期または中間期までの累計値を意味します。	CurrentAccumulatedQ3	当年度期初から第3四半期までの累計値を意味します。	NextYear	次年度または次期を意味します。	Next2Year	次々年度または次々期を意味します。	NextAccumulatedQ1	次年度期初から第1四半期までを意味します。	NextAccumulatedQ2	次年度期初から第2四半期または中間期までの累計値を意味します。	NextAccumulatedQ3	次年度期初から第3四半期までの累計値を意味します。	PriorYear	前年度または前期を意味します。	PriorAccumulatedQ1	前年度期初から前年度第1四半期までを意味します。	PriorAccumulatedQ2	前年度期初から前年度第2四半期または中間期までの累計値を意味します。	PriorAccumulatedQ3	前年度期初から前年度第3四半期までの累計値を意味します。	値	説明	Instant	時点を意味します。	Duration	期間を意味します。	値	説明	メンバーの要素名	メンバーの要素名(末尾にかならず“Member”を付与)を意味します。
値	説明																																						
CurrentYear	当年度または当期を意味します。																																						
CurrentAccumulatedQ1	当年度期初から第1四半期までを意味します。																																						
CurrentAccumulatedQ2	当年度期初から第2四半期または中間期までの累計値を意味します。																																						
CurrentAccumulatedQ3	当年度期初から第3四半期までの累計値を意味します。																																						
NextYear	次年度または次期を意味します。																																						
Next2Year	次々年度または次々期を意味します。																																						
NextAccumulatedQ1	次年度期初から第1四半期までを意味します。																																						
NextAccumulatedQ2	次年度期初から第2四半期または中間期までの累計値を意味します。																																						
NextAccumulatedQ3	次年度期初から第3四半期までの累計値を意味します。																																						
PriorYear	前年度または前期を意味します。																																						
PriorAccumulatedQ1	前年度期初から前年度第1四半期までを意味します。																																						
PriorAccumulatedQ2	前年度期初から前年度第2四半期または中間期までの累計値を意味します。																																						
PriorAccumulatedQ3	前年度期初から前年度第3四半期までの累計値を意味します。																																						
値	説明																																						
Instant	時点を意味します。																																						
Duration	期間を意味します。																																						
値	説明																																						
メンバーの要素名	メンバーの要素名(末尾にかならず“Member”を付与)を意味します。																																						
entity	<p>次のとおり設定する。</p> <table border="1" data-bbox="376 1018 1930 1126"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>値と説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>scheme</td> <td>http://www.tse.or.jp/sicc</td> </tr> <tr> <td>identifier</td> <td>{証券コード} ※5桁</td> </tr> <tr> <td>segment</td> <td>設定なし</td> </tr> </tbody> </table>	項目	値と説明	scheme	http://www.tse.or.jp/sicc	identifier	{証券コード} ※5桁	segment	設定なし																														
項目	値と説明																																						
scheme	http://www.tse.or.jp/sicc																																						
identifier	{証券コード} ※5桁																																						
segment	設定なし																																						
period	<p>次のとおり設定する。</p> <table border="1" data-bbox="376 1173 1930 1281"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>値と説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>startDate</td> <td>期首日({期間/時点}が期間の場合のみ設定)</td> </tr> <tr> <td>endDate</td> <td>期末日({期間/時点}が期間の場合のみ設定)</td> </tr> <tr> <td>instant</td> <td>期末日({期間/時点}が時点の場合のみ設定) 期間/時点の区分がInstantのみの報告書については、最終更新日を表す。</td> </tr> </tbody> </table>	項目	値と説明	startDate	期首日({期間/時点}が期間の場合のみ設定)	endDate	期末日({期間/時点}が期間の場合のみ設定)	instant	期末日({期間/時点}が時点の場合のみ設定) 期間/時点の区分がInstantのみの報告書については、最終更新日を表す。																														
項目	値と説明																																						
startDate	期首日({期間/時点}が期間の場合のみ設定)																																						
endDate	期末日({期間/時点}が期間の場合のみ設定)																																						
instant	期末日({期間/時点}が時点の場合のみ設定) 期間/時点の区分がInstantのみの報告書については、最終更新日を表す。																																						
scenario	<p>次のとおり設定する。</p> <table border="1" data-bbox="376 1327 1930 1407"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>値と説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>dimension</td> <td>ディメンション</td> </tr> <tr> <td>member</td> <td>メンバー</td> </tr> </tbody> </table>	項目	値と説明	dimension	ディメンション	member	メンバー																																
項目	値と説明																																						
dimension	ディメンション																																						
member	メンバー																																						

## 第9章 ユニット規約

利用可能なユニット

次のユニットを利用します。

## 日本円

ユニットID	JPY
measure	iso4217:JPY
説明	金額に利用します。但し、一株あたりの利益など別の単位で除算されている場合は利用しません。

## 比率

ユニットID	Pure
measure	xbrli:pure
説明	比率に利用します。

## 株式数

ユニットID	Shares
measure	xbrli:shares
説明	株式数を記述する際に利用します。

## 一株あたりの金額

ユニットID	JPYPerShares
measure	iso4217:JPY / xbrli:shares
説明	一株あたりの利益など金額を株式数で除算した数値に対して利用します。

## 会社数

ユニットID	NumberOfCompanies
measure	xsd:nonNegativeInteger
説明	会社数を記述する際に利用します。

## 投資口数

ユニットID	Units
measure	xsd:nonNegativeInteger
説明	投資口数を記述する際に利用します。

## 一口あたりの金額

ユニットID	JPYPerUnits
measure	iso4217:JPY / xsd:positiveInteger
説明	一口あたりの利益など金額を投資口数で除算した数値に対して利用します。

## 第10章 ベストプラクティス対象外項目と注意点

ベストプラクティス	対象外項目	説明
FRTA	名前空間プレフィックス	提出者別タクソミの名前空間プレフィックスは12文字を超えるため、FRTA4.3.2のMUSTIに違反する。
	ファイル名	提出者別タクソミのファイル名は名前空間プレフィックスと識別を行う日付で構成されていない(名前空間プレフィックス-[開示番号].xsd)ため、FRTA4.3.4のSHOULDに違反する。
	ドキュメンテーション	名称リンクや参照リンクにドキュメンテーションを設定していないため、FRTA2.1.12のMUSTIに違反する。
	パート要素スキーマ	参照しているパート要素スキーマのバージョンが、FRTA1.0で規定されているものより新しいバージョンを参照しているため、FRTA2.1.21のMUSTIに違反する。
	名前空間URI	提出者別タクソミの名前空間URIはXIIの推奨する方法で規定していないため、FRTA4.3.1のMUSTIに違反する。 タクソミの改訂時に、名前空間URIの変更を行わないため、FRTA4.3.3に違反する。
	Dimensions	Dimensions規約は、FRTA3.1.2及び3.1.7のMUSTIに違反する。
	リンクロール	名称リンクに用いるリンクロールはFRTA3.1.12に違反する。 四半期及び中間期のラベルに用いるリンクロールはTDnet独自に定義するため、FRTA3.1.3に違反する。
	表示リンク	TDnetタクソミは表示リンクを定義しないため、FRTA3.2.4に違反する。
FRIS	FRTA違反によるエラー	企業別タクソミはFRTA違反のため、報告書インスタンスはFRIS2.1.2のMUSTIに違反する。
GFM	インラインXBRLの二重タグ付け	インラインXBRLで二重タグ付けを行う場合があるため、GFM1.2.11に違反する。
	名前空間URI	提出者別タクソミの名前空間URIは、TDnetのURIを含むためGFM1.3.3に違反する。 提出者別タクソミの名前空間URIは、証券コード、提出回数等の情報を付与するため、GFM1.3.4に違反する。
	roleURI	提出者別タクソミのroleURIは、企業の個別情報を含まないためGFM1.3.9に違反する。
	目次項目	目次要素に設定する目次項目アイテム(IdentifierItem)を使用するためGFM1.3.27に違反する。
	アークのprohibit	「prohibited」のアークが存在し得るため、GFM1.4.3に違反する。
	冗長ラベルの一意性	一部の項目の冗長ラベルが一意でないため、GFM1.5.4に違反する。
	documentationラベル	拡張した要素にドキュメンテーションラベルを設定する必要はないため、GFM1.5.9に違反する。
	DTS	DEIは定義リンクにのみ設定するため、GFM1.6.3に違反する。
	dimension-default	アークロールdimension-defaultを、複数の拡張リンクロールに設定する場合があるため、GFM1.8.2に違反する。